

# 景観形成基準解説書 変更案 (抜粋)

※第3章に「テーマ7. 太陽光発電施設」を追加

# 景観形成基準解説書

---

## 第1章 基本的な事項について

まちの中での建築物の役割	1
建築物等の計画の視点	2
解説書の使い方	2
景観特性別の方針	3

## 第2章 建築物に関する

### 景観形成の基準

テーマ1. 敷地・配置	4
テーマ2. 形態(1)	6
テーマ2. 形態(2)	7
テーマ3. 意匠	9
テーマ4. 素材・材料(1)	11
テーマ4. 素材・材料(2)	13
テーマ5. 屋根・建築上部	14
テーマ6. 屋外階段・バルコニー等	16
テーマ7. 付帯設備	18
テーマ8. 外構(1)	20
テーマ8. 外構(2)	22
テーマ8. 外構(3)	24
テーマ8. 外構(4)	25
テーマ8. 外構(5)	27
テーマ9. 夜間の景観	28

## 第3章 工作物に関する

### 景観形成の基準

テーマ1. 共通事項	29
テーマ2. 擁壁・法面	30
テーマ3. 高架道路・高架鉄道等	32
テーマ4. 橋梁等	34
テーマ5. 煙突等	36
テーマ6. 立体駐車場	38
テーマ7. 太陽光発電施設	40

## 第4章 色彩に関する基準

テーマ1. 色彩(1)	41
テーマ1. 色彩(2)	42

## 第5章 その他行為に関する

### 景観形成の基準

1. 土石の採取又は鉱物の掘採 に関する景観形成の基準	43
2. 開発行為・土地の形質の変更	44
3. 屋外における土石、廃棄物、 再生資源その他の物件の堆積	45

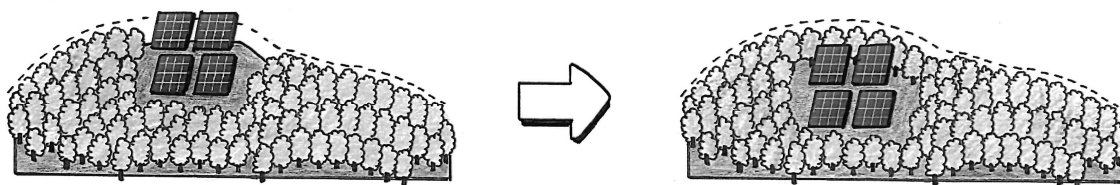
## 太陽光発電施設

太陽光発電施設は、従来の建築物や工作物とは形態意匠等が異なることやメガソーラー化に伴う面的な広がりから異質な存在として、周辺景観への影響が懸念されるところです。そこで、周囲の地形との調和や周辺の景観との一体感を確保することが必要です。

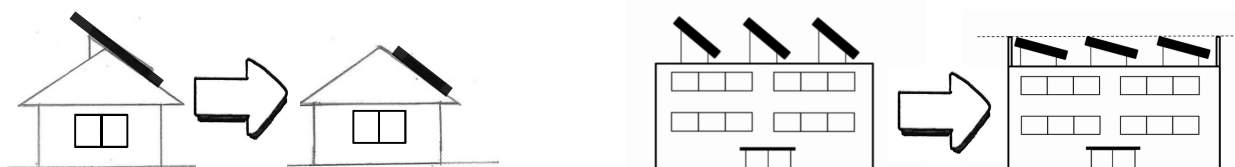
- 丘陵部に設置する場合はそのシルエットを乱さないよう配置する。
- 屋根に設置する場合は、突き出しや高さを抑えるなど目立たないようなデザインとする。
- 太陽電池モジュールの色彩は黒、濃紺を基本とし光沢や反射が少なく模様が目立たないものとし、パワーコンディショナー、分電盤、フェンス等はダークブラウンを基本とし、背景の状況に応じた目立たない色彩を選択する。

### 修景方法

丘陵部のシルエットを乱さないよう配置する



目立たないようなデザイン



屋根に設置する場合は、パネルの最上部はできるだけ低くし、目隠し等により目立たないようにします。

目立たないような色彩



【太陽電池モジュール】  
黒・濃紺を基本とします。



【フェンス等】  
ダークブラウンを基本とします。